

山梨の新たなブランド魚 名称は「富士の介」

県

が開発した新魚の名称が、日本最高峰の富士山と、キングサーモン(和名「マスノスケ」)の味・サイズ共に最高などを表現した「富士の介」に決定しました。この新魚は、キングサーモンとニジマスの両方の長所を併せ持った、飼いやすくておいしいのが特徴です。

今後は、東京オリンピック・パラリンピックが開催される2020年の初出荷を目指し、県水産技術センターにおいて、食味を向上させる研究を進めるとともに、11月中旬から県内の養殖業者に新魚の卵を提供し、養殖技術と生産体制の確立を図っていきます。



新魚の名称を発表する後藤知事

日本「健やかに子どもを育む山梨 11月19日は「やまなし子育ての日」

県

では、未来を担う子どもたちと子育てを全力で応援するため「やまなし子ども・子育て支援条例」を10月に制定し、「いい育児」と読める11月19日を「やまなし子育ての日」と定めました。

これに合わせて、11月19日を中心に子育て支援への意識を高めてもらうためのさまざまな啓発イベントを実施。子育ての日シンポジウムでは、NPO法人子育てひろば全国連絡協議会の奥山千鶴子理事長が、さまざまな世代の子育てへの関わりや、多くの人たちの見守りと、つながりづくりの大切さについて話しました。



「子育て家庭を真ん中に 地域で育む支援のわ」と題して講演する、奥山千鶴子氏

ベトナムで初のトップセールス 誘客促進と県産品の販路拡大を図る

10

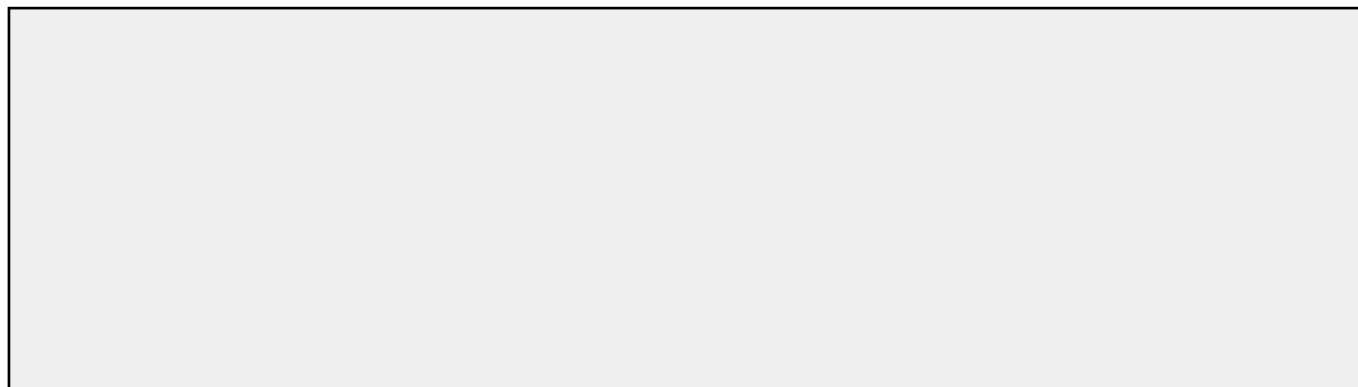
月上旬、経済成長が著しいベトナムを後藤知事が訪問し、観光客の誘致と日本酒やワインの販路拡大のためのトップセールスを行いました。

今回の訪問では、ベトナム政府観光総局と、観光分野での交流や人材育成を促進し交流人口を拡大することを目的とする覚書を、日本の自治体として初めて締結しました。また、在ベトナム日本国大使公邸で開催した「やまなし魅力説明会」では、政府関係者やメディア、旅行会社、流通・小売事業者などに、本県の観光資源の紹介や県産品の試飲・試食を通じて、山梨の魅力を総合的に発信しました。



パネルや観光ブースなどを設けて開催した「やまなし魅力説明会」

ここから下の段は広告です。広告の内容については、広告主にお問い合わせください。





広報ブースの前でテープカットをする、李知事(右から4番目)と後藤知事

本 県と忠清北道は、友好親善と相互交流の促進を図ることを目的に1992(平成4)年に姉妹締結しました。

25周年に当たり8月には、後藤知事が忠清北道を訪問し、観光や経済などさまざまな分野での交流を強化していくことの合意書を交わしました。一方、11月には、小瀬スポーツ公園で開催した県民の日記念行事に忠清北道の李始鍾(イシジョン)知事一行を迎え、記念式典を行いました。また、県民の日記念行事の会場には、忠清北道広報ブースを設け、忠清北道の魅力をPRしました。

姉妹締結25周年を迎えた山梨県と大韓民国・忠清北道

ふれあいアンケート&読者プレゼント

今回のプレゼント

**大塚にんじん
フィナンシェ**

抽選で**5名**の方に!



「やまなし美味しい甲斐」のホームページで通販もご利用いただけます。

美味しい甲斐

検索

アンケート

- 問1:今号の中で最も関心を持った内容は?
問2:あなたがアスリートの姿を見て、感動した場面を教えてください。
※頂いたご意見の一部は、春号で紹介させていただきます。

応募方法

アンケートの回答と、次の①～⑤をご記入の上、はがき電子メール、ファクスのいずれかの方法でご応募ください。
①郵便番号 ②住所 ③氏名 ④年齢・性別 ⑤電話番号

応募先

山梨県広聴広報課「ふれあい読者プレゼント」係
はがき:〒400-8501 甲府市丸の内1-6-1
電子メール:koucho@pref.yamanashi.lg.jp
(件名に「ふれあいプレゼント」と入力)

ファクス:055-223-1525

締め切り

1月31日(水)(当日消印有効)
商品の発送をもって、当選発表に代えさせていただきます。
個人情報、商品の発送のみに使用します。

結果発表! あなたが思う「ものづくり産業」の魅力とは?

秋号のアンケートに寄せられたご意見の一部を紹介します。

発想と技術力から形となるものが生まれ、後世に残ること

機械電子をはじめ、山梨のものづくり産業が、私たちの生活の中に生きている(甲斐市・70代男性)。ものづくりの基盤には、中小企業が取り組んだ開発がある。山梨には、そんなものづくり産業に取り組む姿がある(市川三郷町・60代女性)。さまざまな分野で企業同士が切磋琢磨し、新しい商品が誕生する(中央市・30代女性)。大きな可能性を秘め、人間の持つ「力」を感じる(富士川町・40代女性)。不便を解消し、暮らしやすい環境がえられる(韮崎市・30代女性)。常に進化を追い求める人たちの努力が、必ず結果として出てくる(甲府市・30代女性)。ものづくり産業があることで、人生が豊かになり温かみを感じられる(甲斐市・30代女性)。

遊びの中から気付かされる、作ることの楽しみ

日本の発展の根幹は、ものづくりにある。子どもの頃から、そのことを感じてほしい(甲府市・50代女性)。遊びの中から学び取る、ものづくりの魅力や楽しさが、未来への可能性につながる(甲府市・40代女性)。完成したときの達成感を子どもの頃から学んでほしい(身延町・60代女性)。

山梨県の広報誌 **ふれあい** が読める無料アプリ



マチイロ

マチイロ

検索

「マチイロ」のアプリをダウンロード(無料)すると、スマートフォンで「ふれあい」が読めます。

ここから下の段は広告です。広告の内容については、広告主にお問い合わせください。

